

新春を迎えて



坂東市長
木村 敏文

市民の皆様には、希望に輝く新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、旧年中は市政運営に対しまして、深いご理解ならびに温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く感謝申し上げます。

市民の皆様をはじめ、各方面からの力強いご支援を賜り、市政の舵取り役を担わせていただくことになり、2回目の新年を迎えます。その重責をかみしめながら、市民の皆様にお約束した重点施策を着実に実行してまいりたいと考えております。

坂東インター工業団地 企業誘致

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の開通に伴い、人や物の流れが大きく変わろうとしている中、坂東インター工業団地では、交通便利の優位性を活かした積極的な企業誘致に取り組む、すでに16区画中12区画の分譲契約が成立し、おかげさまで多数の企業様に進出を決定いただきました。今後も市内における雇用機会の確保、安定的財源の確保を図るためさらなる企業誘致を目指すとともに、工業団地周辺の道路及び上下水道整備に努め、坂東インター工業団地が新たな産業拠点として発展できるように邁進してまいります。

(仮称)坂東パーキングエリア 早期設置

現在2車線の圏央道につきましては、朝夕を中心に混雑と渋滞が発生しておりますが、2017年12月には急展開で4車線化整備が決定し、2024年度に全線供用開始の見込

みとなつております。埼玉県の菖蒲パーキングエリアから本県江戸崎パーキングエリアまでの約76km区間には休憩施設が無く、利用者からは、トイレ休憩ができないなど不満の声が上がっている状況にあります。本市は、ちようと中間地点にあたる(仮称)坂東パーキングエリアの整備につきまして、昨年6月に市議会議長とともに国土交通大臣に対し早期設置についての要望活動を行い、11月には国、NEXCO東日本、茨城県坂東市の4者で本格検討に入りました。圏央道4車線化の効果等を最大限に活かすため、地域の魅力発信や振興に資する地域利便施設などについて、費用対効果を十分に調査しながら整備計画を進め、一体的な整備を目指してまいります。

いきいき茨城ゆめ国体 開催

今年開催されます「いきいき茨城ゆめ国体」では、守谷市、常総市とともにハンドボール競技の会場となります。市では、おもてなし予算を計上